

グローバル・デビュー・プロジェクトを通じて 新規海外顧客開拓への挑戦

日本ワキコ株式会社は、その社名に旧カナ文字が入っているように、80年以上の歴史を持つ伝統のある企業である。1926年の創業当時に米国製WICO(ワキコ)式マグネットの輸入販売を行っていたのが、社名の由来である。

現在、同社が製造しているのはコンロッドというエンジンやコンプレッサーの内部に使われている部品である。コンロッドはピストンとクランクシャフトをつなぐ部品で、ピストンの直線運動がコンロッドを通じてクランクシャフトに伝達され、回転運動に変換される。用途が限られた分野のコンロッド製造の専業、それもアルミ製のコンロッドのみを製造している。日本ワキコはスーパーニッチな分野で頑張っている企業なのだ。

「グローバル・デビュー・プロジェクト」という中小企業庁補助事業がある。自社の製品や技術を、英文WEBサイトを通じて世界に向けて発信すると同時に、セミナーを通じて社内の海外取引担当者を育成するというプロジェクトである。NCネットワークがこのプロジェクト参加企業を募集するや否や、日本ワキコより参加申し込みを受領した。

同社は20年以上も前からアメリカの空調機メーカー向けにコンロッド輸出を行っており、輸出比率は20%を超えている。木下社長はアメリカの新規顧客やアメリカ以外の海外(特にアジア地域)への輸出を狙っていききたいと考えており、英文WEBサイトの製作や海外取引人材の育成ができるグローバル・デビュー・プロジェクトは格好の機会であった。新規の海外顧客の開拓への挑戦は始まったばかりである。

※英文会社紹介ページ

<http://www.wico.jp/html/english.html>

コンロッドを持つ
木下社長

